



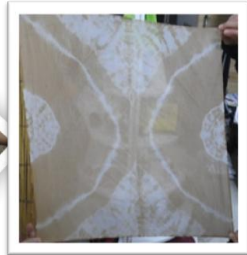
— 宝ヶ池 —

PLAY PARK

プレイパーク

弥生

開催のようす・お知らせ



● プレイパーク開催のようす

～通常プレイパーク～

H24年 3月 4日 (日)	
天候: 曇りのち雨	気温: 9.0°C
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬 □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機 □	
参加者数	45 人
スタッフ: 2 人	
・リーダー: - ・緑化協会: 野田、小川	

○ 3月にはいっても、まだまだ気温が低い日が続いていますが
家族みんなで遊んでいます★

4日は、昼前からあいにくの雨になってしまいました・・・
春休み間近。山もだんだん春の雰囲気変わってきました。



H24年 3月 11日 (日)	
天候: 晴れのち曇り	気温: 12.0°C
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬 □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機 □	
参加者数	110 人
スタッフ: 2 人	
・リーダー: - ・緑化協会: 野田、小川	



○ お父さんも一緒にあそぶプレイパーク
…竹馬に乗るお父さんも多くて、とうとう壊れてしまいました。
ということで、責任感の強いお父さんに修理してもらっちゃいました^^/

○ 改修した斜面の石の上は、
つつい歩きたくなるようです。
大きな石を運んであそぶ子どもたちの姿はなくなりました・・・ほっ



初の竹馬づくり中！ 大奮闘です

H24年 3月 18日 (日)	
天候: 雨時々曇り	気温: 14.0°C
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬 □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機	
参加者数	20 人
スタッフ: 2人	
・リーダー: - ・緑化協会: 野田・小川	

○ この時期、ゆったりと遊べるので
フラフープもたくさんつかって
いろんな遊びを作り出しています！



・木の枝ブランコは
相変わらずの
人気アイテムです

H24年 3月 25日 (日)	
天候: 曇りのち雨	気温: 10.0°C
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬 □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機	
参加者数	50 人 (自然あそびは別)
スタッフ: 3人	
・リーダー: けんこば ・緑化協会: 野田・小川	

○ 25日は、まだまだあいにくのお天気。お昼過ぎまではなんとか太陽が見えていましたが、2時ごろから、とうとう雨にふられてしまいました。

通常のプレイパークとあわせて、
ネイチャーゲームを行いました、
午後のプログラム終了後は、
急きょ「福笑い」をつくって
あそびました。

子どものほうが、勤がするといよ
きれいな顔ができてあがりましたよ！

来月はもう少し、晴れてほしいですね



H24年 3月 3日 (土)
13:00～16:00
天候: 晴れ時々曇り 気温: 8.0℃
プログラム 「宝が池まで 冬の水鳥に会いに行こう」
参加者数 17 人
スタッフ: 4 人 ・講師: 小泉 ・リーダー: スーフィー ・緑化協会: 野田・小川

●春と冬を中心に続けている「野鳥の観察」。毎年1月末～2月の初めの極寒期に開催している「冬の水鳥」観察ですが、今年は少し暖かくなったお難様の日に実施。何度も参加のメンバーもいます。

宝が池の冬を代表する‘オシドリ’も、まだ渡りをせずに待っていてくれたようです！小鳥の種類はちょっぴり少なかったですが、みんな美しい水鳥たちに見とれちゃいましたね。上を見たり下を見たり、遠くを見たり・・・はたまた、みのむしを見つけたり。感覚をたくさん使って、生きものたちをじっくりと観察しました！



◆本日の出現種◆
コサギ、マガモ、オシドリ、カワウ カルガモ、オナガガモ、カイツブリ キンクロハジロ シショウカラ、ヤマガラ、メジロ コゲラ、ヒヨドリ、キジバト、ドバト ハシボソガラス、トビ、(ガチョウ)



頭の緑色が素敵なマガモ
いつも美しい姿を
みせてくれるオシドリ



↑一年中みられる、
カワウ

←池の中には、巨大な鯉の群れが...

H24年 3月 17日 (土)
天候: 雨 気温: 14.0℃
プログラム 「ロープワークを学ぼう& 森のクラフト作品をつくろう！」
雨天のため中止

●新年にはいっても、土曜日は天候にめぐまれず、またまた雨天中止になってしまいました・・・。

また、日にちを変えて、ロープワークもおこなう予定です。



H24年 3月 24日 (土)
13:00～15:30
天候: 曇り時々雨 気温: 13.0℃
プログラム 「草木染めを体験しよう！」 ～身近な材料で草木染めをたのしむ～
参加者数 18 人
スタッフ: 3 人 ・リーダー: スーフィー ・緑化協会: 野田・小川

●春休みということで、第4土曜日も自然あそび教室を開催。あいにくのお天気の中でしたが、近くの学童の子どもたちが保護者とともに参加してくれました。この日の材料は「タマネギの皮」。シカ害で森の葉が貧弱なので、暮らしの中の廃材料を使いました。みんなとてもステキなデザインに染まりましたよ。保護者もかなり夢中だったようです★(表紙集合写真みてね)



H24年 3月 25日 (日)
1回目: 11:00～12:15 / 2回目: 13:15～15:00
天候: 曇り時々雨 気温: 13.0℃
プログラム 「春のネイチャーゲームを楽しもう」
参加者数: 45 人
スタッフ: 3 人 ・リーダー: スーフィー ・緑化協会: 野田・小川

●定期的に行っている「ネイチャーゲーム」。途中から雨に降られましたが、室内で実施。たくさんの参加者がありました。大人も一緒に森を使ったゲームで自然に近づきました。



◆本日のプログラム◆

- *音いくつ *目かくし歩き
- *フィールドビンゴ *感触の宝箱
- *私はだあれ *アニマルウォーク

★★春休み特別プログラム 3月31日(土) 11:00~16:30
1日じっくり「草木染めDAY」を開催!

雨のち曇り/ 15.0℃
参加者: 9名(くらぶメンバー)

●普段は、なかなか作ることができない、大きな作品や凝ったデザインの作品をつくろう! という日を設定。材料を煮出す作業から、じっくりと取り組みました。

＝材料＝
タマネギ(24日のつづき)、
アラカシ(カシナガ枯死木伐採時に発生した痛んだ木)
*媒染: 鉄・アルミ

アラカシの葉っぱを間部に詰めて、煮出します。
ままごと気分を楽しそう^^ 熱々の染色液ができあがり



デザインの入れ方を工夫しました
紙も染めてみましたよ



これらはアラカシの鉄媒染色の作品です。
他のみんなの作品は表紙をみてね



★★ ミニプレイパーク ～～ 宝が池 森の幼稚園 をめざそう ～～
「幼児向け プレイパーク」 試行開始!

H24年 3月 6日(火)	
10:00~11:30	
天候: 曇り	気温: 18.0℃
内容 □輪投げ □折り紙飛行機	
参加者数 6人	
スタッフ: 2人 ・緑化協会: 小谷・野田	

●今月から、就学前の幼児を対象に「ミニプレイパーク」をスタートしました。

‘森の幼稚園’にあこがれる、近所のお母さんたちから、幼児向けのプレイパークをやりたい! との声も受け、

★平日1時間半程度、月2回の頻度で、
当分の間開催していく予定です

これから、お母さんたちの輪がひろがり、運営がパワーアップしていくことを期待しています!

・第1回目は まず一度話をしてみよう…
ということで、熱心な3組の親子が来園。
小屋でゆっくり意見交換しながら、
過ごしました。

・第2回目は お天気に恵まれました。
はじめてのメンバーも集まり、
お昼ごはんを食べながら 少しお話を
しました。子どもたちは早く外に出たい
様子…。プレイパークゾーンを出て、
園内あちこちをめぐるましたよ★



H24年 3月 16日(金)	
14:00~15:30	
天候: 晴れ	気温: 14.0℃
内容 □絵本読み聞かせ □宝探しハイキング	
参加者数 14人(7組)	
スタッフ: 2人 ・緑化協会: 小谷・野田	



概 況

3月のフレイパーク&周辺の概況

- ずいぶん暖かくなってきましたが、まだ、本格的な春にはもう一步。雨の日も多い上、強風の日が何日もあり、まさに三寒四温・春の嵐といった気候となりました。後半になってくると、日差しも春らしくなり、木々の芽吹きも始まりました。
- 相変わらず週末の天候は悪く、自然あそび教室も3日の野鳥観察以外はほぼ悪天候のため、野外のプログラムは実施できませんでした。そのため、来園者も少ない状況でした。
- 今月より、平日1時間半程度の幼児向け「ミニフレイパーク」をはじめました（2回）。近隣のお母さん方の熱心な要望もありスタートしましたので、その運営に、是非参加していただくことも目指しています。まずは、(財)京都市都市緑化協会のスタッフ主体に運営を行い、徐々に参加から参画へとステップアップしていただければと思っています。地域の方々に対する情報発信・交流の方法を探っていきたいものです。
- カシナガ被害木のうち、広場に面した5本を伐採してもらいました。シカの食害等により、樹林地内の樹木がかなり痛んでおり、親木となる樹木も激減。かなり貧相な林相となってしまうため、枯死木以外に影響が及ばないように作業を行ってもらいました。広場に面した大木5本がなくなったため、樹林地と広場の境界がかなりあいまいになってきており、また、林床も下草がほとんどない状態であるため、人が縦横無尽に入れるようになってしまっているため、「歩く道」「入ってもよい範囲」などを設定し、林床保護、土砂流出を防いでいく必要があります。あわせて、ゾーン内の木々の種を植える作業を積極的に進める予定です。シカの進入をおさえて、下草や実生苗が育つ環境を取り戻していく対策が急務といえます。

◆通常フレイパーク◆

- 不安定な天候のため、全体的に来園者数が少ない月となりました。
- ゆったりと遊べ、遊具も思いっきり使える状況です。保護者も子どもも多い時は使えない遊び道具を自由に使っています。春休みは特に3世代の来園者の姿も多くみられるようです。
- 新年度は、ブランコに続く新しい大きな遊具づくりができればと考えています！
- 集団あそびの機会を取り入れることがなかなか難しいですが、次年度は外部団体の協力も得ながら、機会を作っていききたいものです

◆自然あそび教室+特別プログラム◆

- 今月は「じっくり・ゆっくり」がテーマ。第1週目以外は、あいにくの悪天候で室内作業が中心の自然あそび教室となりました。
- 春休み中は、土日ごとに特別プログラムを実施。
 - ・学童の参加
 - ・くらぶメンバーによるじっくり参加
 - ・ネイチャーゲームの日曜日開催天気には恵まれませんでした、いずれも充実したプログラムとなりました。
- 草木染めについては、参加者のレベルアップの意欲も大きく、今後、「初心者・体験用」と「上級者用」を実施していく予定です。
- 日曜来園者向けに、今後もネイチャーゲームをはじめとした自然あそびプログラムを適宜行っていきます。

■カシナガ被害木伐採の前後。伐採跡には薬剤を注入し、生分解性のビニルをかけて燻蒸処理しました。被害木はまだまだあり、今後も対応が必要です。



・上・右上はカシナガが入った跡と幼虫